

図画工作 美術「平成27年度の重点」授業構想シート

図画工作
美術

本県の課題

- ▲形や色、材料などの特徴を捉え、表現意図やねらいをもって表現したり鑑賞したりする能力が十分に育っていない。
- ▲日本や諸外国の美術について着目し、生活を豊かにする美術の働きや文化について理解することが十分でない。



目指す子供の姿

- 形や色、材料などの特徴を感じ取り、豊かなイメージをもって表現活動や鑑賞活動に取り組むことができる。
- 日本及び諸外国の美術文化について理解し継承・尊重するとともに、美術が生活や社会を豊かにする働きを理解している。

①〔共通事項〕の適切な位置付けと、指導と評価の一体化

- ◇形や色、材料などを感じ取り、イメージを豊かに広げることができるよう発想や構想の場、鑑賞の場に共通事項を適切に位置付ける。
- ◇学習のねらいを明確にし、評価規準を設定するとともに、いろいろな評価方法を工夫して、指導と評価の一体化を図る。

②美術文化に対する関心を高め、生活や社会を豊かにする美術の働きについて理解を深める学習の工夫

- ◇我が国や諸外国の美術の表現方法や意識などに着目し、よさや美しさを理解したり、相違点や共通点を検討したりするなどして、我が国の文化を誇りをもって受け止め、異なる文化を尊重するよう指導する。
 - ◇身の回りの生活で使われているものや掛け軸・ふすま絵などを基に、美術文化と関連付けた学習を実施し、生活や社会を豊かにする美術の働きを理解させる。
- ※この内容については、毎時間の学習で扱うものではない。

月 日 ()	学校	年 組	授業者
題材名			

1 学習のねらいを明確にし、指導と評価の一体化を図る。

①学習の目標（ねらい）を設定する。

{ _____ }

②評価規準の位置付け、評価方法を定める。

{ _____ }

2 題材や授業の中に、〔共通事項〕を適切に位置付けていく。

①板書計画

②〔共通事項〕の指導を指導計画に位置付ける。

図画工作 美術「平成27年度の重点」授業改善シート

図画工作
美術

本県の課題

- ▲形や色、材料などの特徴を捉え、表現意図やねらいをもって表現したり鑑賞したりする能力が十分に育っていない。
- ▲日本や諸外国の美術について着目し、生活を豊かにする美術の働きや文化について理解することが十分でない。



目指す子供の姿

- 形や色、材料などの特徴を感じ取り、豊かなイメージをもって表現活動や鑑賞活動に取り組むことができる。
- 日本及び諸外国の美術文化について理解し継承・尊重するとともに、美術が生活や社会を豊かにする働きを理解している。

①〔共通事項〕の適切な位置付けと、指導と評価の一体化

- ◇形や色、材料などを感じ取り、イメージを豊かに広げることができるよう発想や構想の場、鑑賞の場に共通事項を適切に位置付ける。
- ◇学習のねらいを明確にし、評価規準を設定するとともに、いろいろな評価方法を工夫して、指導と評価の一体化を図る。

②美術文化に対する関心を高め、生活や社会を豊かにする美術の働きについて理解を深める学習の工夫

- ◇我が国や諸外国の美術の表現方法や意識などに着目し、よさや美しさを理解したり、相違点や共通点を検討したりするなどして、我が国の文化を誇りをもって受け止め、異なる文化を尊重するよう指導する。
 - ◇身の回りの生活で使われているものや掛け軸・ふすま絵などを基に、美術文化と関連付けた学習を実施し、生活や社会を豊かにする美術の働きを理解させる。
- ※この内容については、毎時間の学習で扱うものではない。

月 日 ()	学校	年 組	授業者
題材名			記入者

1 学習のねらいを明確にし、指導と評価の一体化を図る。	
①指導のねらいや手立てを明確にし、児童生徒が感性を高め、思考・判断し、表現する学習過程にしている。	4 - 3 - 2 - 1
②全ての児童生徒が学習する内容を確実に押さえた学習指導を行っている。	4 - 3 - 2 - 1
③児童生徒同士が協同的に取り組む学習形態を工夫している。	4 - 3 - 2 - 1
④観点の趣旨に沿って評価規準を設定している。	4 - 3 - 2 - 1
⑤児童生徒の状況を把握し指導を工夫する中で、記録に残す評価を行う場面を精選している。	4 - 3 - 2 - 1
2 題材や授業の中に、〔共通事項〕を適切に位置付けていく。	
①図工や美術の表現や鑑賞の学習を充実するために、適切に言語活動を取り入れている。	4 - 3 - 2 - 1
②〔共通事項〕の視点を生かし、図工や美術の特性に即した思考力・判断力・表現力を育成しようとしている。	4 - 3 - 2 - 1
〔メモ〕	